

F1層のリアルをミュゼマーケティングが調査！ MUSEE MARKETING News Letter ～キャッシュレス編～

普段使う決済アプリはApple Pay F1層のキャッシュレス事情をリサーチ

全国347万人(※)のミュゼプラチナム女性会員組織を活用し、F1層のマーケティングに特化したミュゼマーケティングが「キャッシュレス」に関するアンケート調査を実施。近年、スマートフォンの普及に伴って、QUICPayやiDなどの決済アプリで支払いをする人が増えています。そこで、次世代のキャッシュレス普及の鍵を握る全国のF1層1,730名に、現在の決済事情やキャッシュレスの未来についてリサーチしました。

<トピックス>

～キャッシュレス編～

- 小額の買い物は、半数以上が「現金で支払う」と回答
- 割り勘アプリを使っている人はわずか4%
- 今後のキャッシュレス化に向けて前向きな女性は74%

【調査概要：キャッシュレス編】

- 調査日 : 2018年10月20日(土)～2018年10月28日(日)
- 調査方法 : インターネット調査
- 調査人数 : 1,730名
- 調査対象 : 全国20～34歳の女性

※本リリースの調査結果・グラフをご利用いただく際は、必ず【ミュゼマーケティング調べ】とご明記ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

(株)ミュゼプラチナム 広報・PR担当 柳沼・渡辺
TEL : 03-3486-2097 FAX : 03-3486-2081

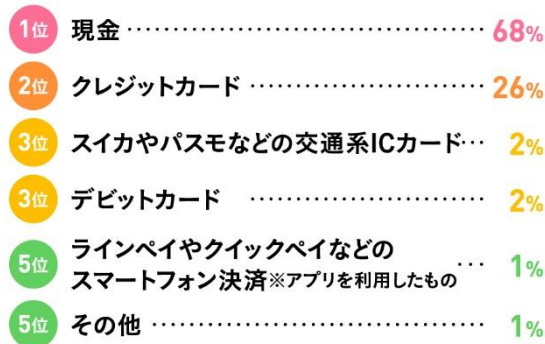
■ 小額の買い物は、半数以上が「現金で支払う」と回答

まず、普段の買い物で一番多い支払い方法を聞いたところ、「現金」派が68%と半数以上を占め、20・30代女性の主流は現金払いのようです。

とはいえ、日本のキャッシュレス決済比率18.4%に対し、F1層の比率は31%と多く、その内訳は、「クレジットカード（26%）」「SuicaやPASMOなどの交通系ICカード（2%）」「デビットカード（2%）」「LINE PayやQUICPayなどのスマートフォン決済（1%）」となりました。

キャッシュレスの選択肢が増えてきている状況がうかがえます。

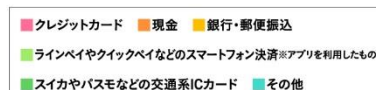
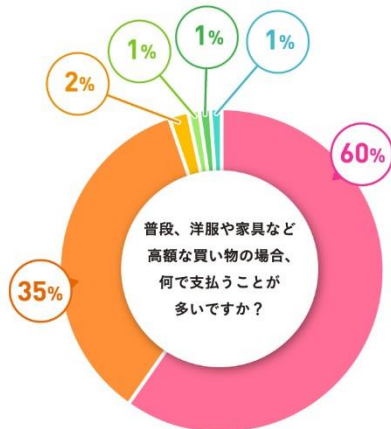
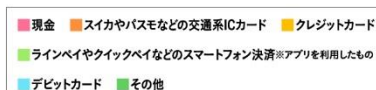
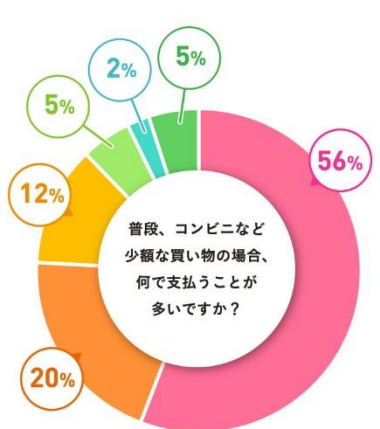
Q 一番利用頻度が多い支払方法を教えてください。



続いて、コンビニなど少額な買い物での決済方法について聞いたところ、こちらも「現金（56%）」が最も多い結果となりました。

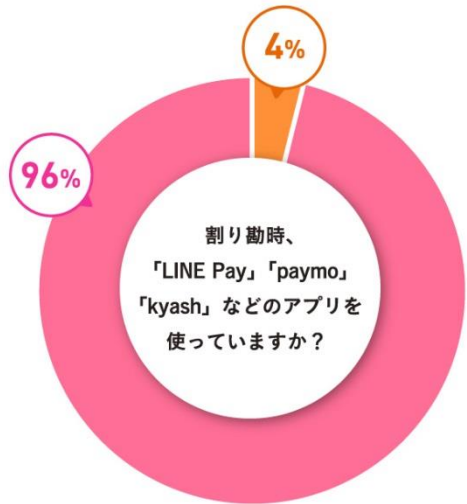
次いで、カード1枚で手軽に支払いができる「SuicaやPASMOなどの交通系ICカード（20%）」「クレジットカード（12%）」がランクイン。また、LINE PayやQUICPayなどの「スマートフォン決済」は5%でした。利用頻度の高いコンビニなどでは、37%がキャッシュレスで支払っていることがわかりました。

一方、洋服や家具など高額な買い物は「クレジットカード（60%）」「現金（35%）」と、金額によって支払い方法にバラツキが出ました。

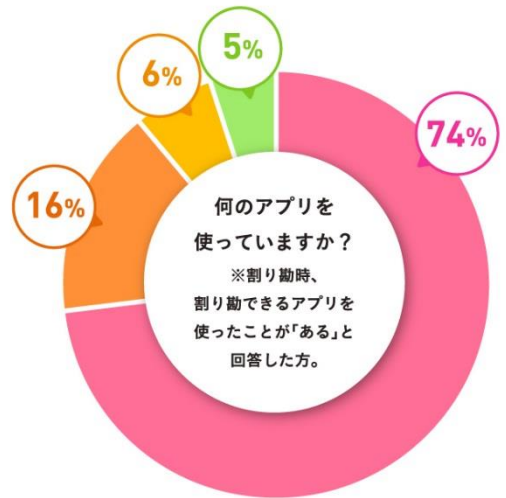


■ 割り勘アプリを使っている人はわずか4%

割り勘アプリを使っているか聞いてみたところ「はい（4%）」という結果に。種類は「LINE Pay（74.1%）」「kyash（15.7%）」「paymo（5.6%）」と、LINE Payの利用が大半であり、TVCMの影響や、日常のコミュニケーションでの利用の延長から利用されていることが見受けられます。

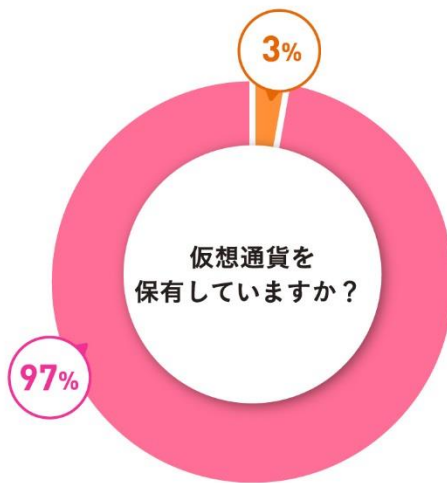


■ はい ■ いいえ



■ LINE Pay ■ kyash ■ paymo ■ その他

また、2018年は仮想通貨が何かと話題になりました。そこで、仮想通貨を保有しているか聞いてみたところ、暗号通貨の保有状況は「はい（3%）」とごく一部の人のみが所有している結果となりました。

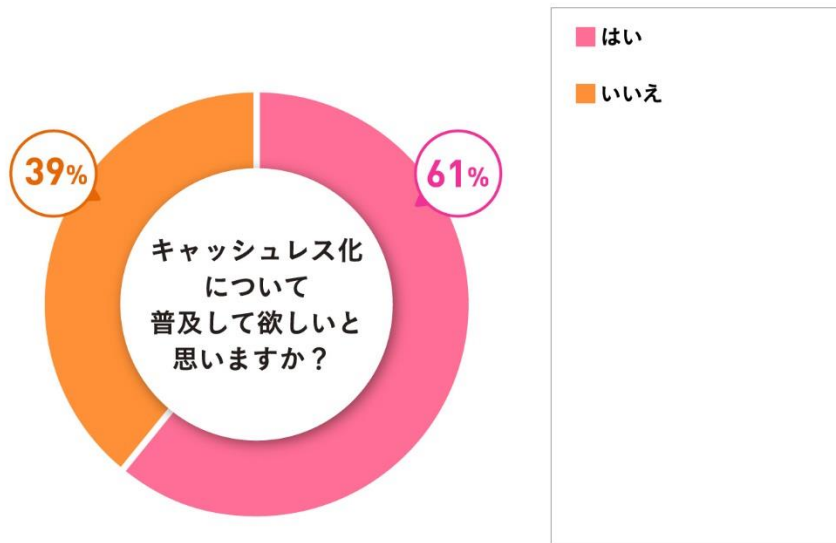


■ はい
■ いいえ

■ 今後のキャッシュレス化に向けて前向きな女性は74%

キャッシュレスが普及して欲しいかを聞いたところ「はい」が61%であるのに対し、「いいえ」と答えた人は39%で、理由を聞くと「使いすぎが気になる（28%）」「セキュリティに不安がある（25%）」と回答。

しかし、今後キャッシュレス化が当たり前の時代になると思う女性は84%でした。



最後に、これからさらに発展していくキャッシュレス化に対してどう思うかを聞いたところ「不安はあるが使ってみみたい（47%）」「新しい技術は積極的に取り入れたい（26%）」と回答。新たな文化に戸惑いを感じつつも受け入れていきたいという、前向きな気持ちが判明する調査となりました。

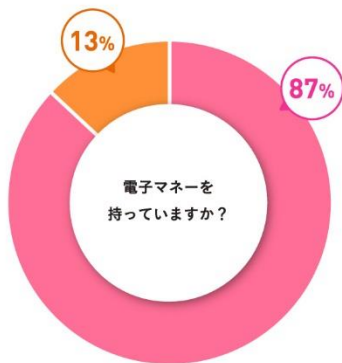
Q これからさらに発展していくキャッシュレス化に対してどう思いますか？

- 1位 不安はあるが使ってみみたい…………… 47%
- 2位 新しい技術は積極的に取り入れたい… 27%
- 3位 積極的に使いたいとは思わない…………… 20%
- 4位 新しい技術には抵抗がある…………… 6%

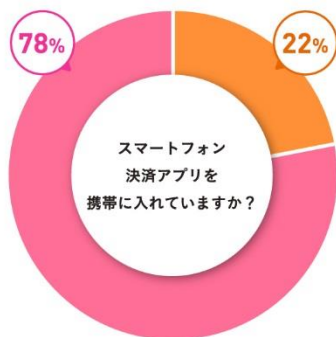
▶記事詳細はこちら：<https://musee-marketing.com/topic/cashless/>

※本リリースの調査結果・グラフをご利用いただく際は、必ず【ミューゼマーケティング調べ】とご明記ください。

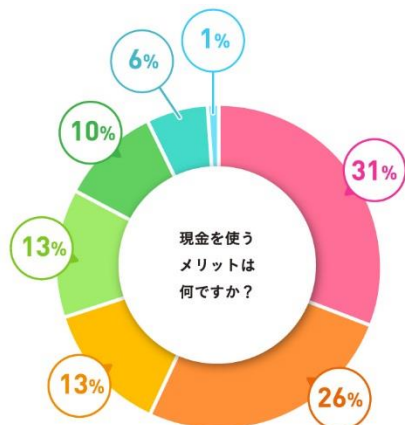
データ一覧 ～キャッシュレス編～



■ はい ■ いいえ



■ はい ■ いいえ



■ いくら使ったか把握しやすい ■ 実店舗などどこでも使える
 ■ 割り勘しやすい ■ お金を使ってる実感がある
 ■ ローンや前借りのリスクを回避できる
 ■ 支払いがクレジットよりスムーズ ■ その他

Q どのような電子マネーを保有していますか？
 ※電子マネーを持っていると回答した方。

- 1位 Suica 30%
- 2位 PASMO 18%
- 3位 Edy 11%
- 4位 ICOCA 10%
- 4位 楽天 10%
- 6位 その他 8%
- 7位 ID 5%
- 7位 QUICPay 5%
- 9位 PiTaPa 3%

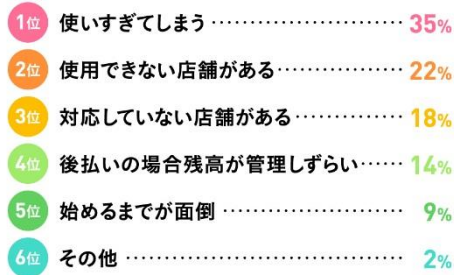
Q どのようなスマートフォン決済アプリを保有していますか？
 ※スマートフォン決済アプリを携帯に入れていると回答した方。

- 1位 ApplePay 32%
- 2位 LINEPay 17%
- 3位 楽天ペイ 16%
- 4位 d払い 13%
- 5位 おサイフケータイ 9%
- 6位 OrigamiPay 5%
- 6位 その他 5%
- 8位 GooglePay 3%



■ ATMで引き出す手間 ■ 使いたい時にお財布に入っていない時
 ■ 手数料 ■ 財布からお金を出すのが面倒
 ■ 不便だと思わない ■ 幹事などで収集する時の手間

Q キャッシュレスでデメリットを感じる部分はどんなことですか？



※本リリースの調査結果・グラフをご利用いただく際は、必ず【ミュゼマーケティング調べ】とご明記ください。

『ミュゼマーケティング』について

美容意識の高い女性を中心とした会員層を有し、自社デジタルメディアと全国178(※)店舗のサロンによるクロスメディアアプローチが特徴のメディアサービスです。店頭サンプリング、商品モニター、リサーチ、デジタル広告やメールマガジンによるサービス告知などを提供しています。

F1層をコアとした全国347万人以上(※)の会員さまへ向け、自社サービスの認知拡大、継続的な収益モデルを検討したい企業様は、ミュゼマーケティングへお問い合わせください。

▶サービスの詳細・資料ダウンロードはこちら：<https://musee-marketing.com/>

MUSÉE
MARKETING

美容脱毛サロン『ミュゼプラチナム』について

“全ての女性のキレイをお手伝いしたい”との想いを込め、2003年に誕生した、高品質の美容脱毛専門サロン。多くの女性の支持を受け、現在では全国に178(※)店舗を展開中。

▶ミュゼプラチナム ホームページ：<https://musee-pla.com/>

MUSÉE
PLATINUM
ミュゼプラチナム

(※) 2019年1月末日時点

【本件に関するお問い合わせ先】

(株) ミュゼプラチナム 広報・PR担当 柳沼・渡辺
TEL : 03-3486-2097 FAX : 03-3486-2081